

13年連続で「世界で最も倫理的な企業」に選定

花王

花王は、米国のシンクタンク Ethisphere Institute (エスフィア・インスティテュート) が2月26日に発表した「World's Most Ethical Companies 2019」(世界で最も倫理的な企業) に選定された。高い倫理意識の堅持と実践を通じて業界をリードしてきたことが評価され、2007年に同賞が創設されて以来、日本企業としては唯一、13年連続で選定されている。

花王は、米国のシンクタンク Ethisphere Institute (エスフィア・インスティテュート) が2月26日に発表した「World's Most Ethical Companies 2019」(世界で最も倫理的な企業) に選定された。高い倫理意識の堅持と実践を通じて業界をリードしてきたことが評価され、2007年に同賞が創設されて以来、日本企業としては唯一、13年連続で選定されている。

「World's Most Ethical Companies」は、企業倫理や企業の社会的責任を専門にする米国のシンクタンク Ethisphere Institute が毎年発表しているもので、透明性、誠実さ、倫理、コンプライアンスに関する優れた成果を挙げる企業を表彰し、ビジネスコンダクトガ



「World's Most Ethical Companies」は、企業倫理や企業の社会的責任を専門にする米国のシンクタンク Ethisphere Institute が毎年発表しているもので、透明性、誠実さ、倫理、コンプライアンスに関する優れた成果を挙げる企業を表彰し、ビジネスコンダクトガ

5年連続で「健康経営銘柄」に選定
3年連続で「健康経営優良法人～ホワイト500～」にも認定

花王

田道隆社長は「世界で最も倫理的な企業の1つとして、13年連続で認められたことを光栄に思う。近年、コンプライアンス経営の重要性がますます増している中で、花王グループは今後とも『正道を歩む』を貫くことを会社を支える基本と位置づけ、徹底していく」と語っている。

「ESG(環境・社会・ガバナンス)」に配慮した活動こそが果たすべき使命であるということを再認識し、これまでに積極的に取り組んでいくという。



2019 健康経営銘柄
Health and Productivity

花王は、健康経営に優れた上場企業として、経済産業省・東京証券取引所の「健康経営銘柄」に5年連続で選定された。2017年度には、花王グループ中期経営計画「K20」の達成に向けた重点活動として、社員と家族の健康維持を推進する「Kaoge NKIプロジェクト」をスタートした。これまでに発行した「花王グループ健康宣言」のもと、事集した先進的な施策や、収健康スタッフ、外部専門家検証と改善を繰り返している。

花王では、2008年蓄積したノウハウを活かし、就業時間内禁煙を開始したほか、受動喫煙防止に向けて喫煙所の削減・屋外化を推進するなど、健康経営の基盤を支える安全安心な職場を実現するための取り組みを推進している。

加えて、労働時間適正化を重点施策に位置づけ、毎年改善を重ねながら柔軟でより効率的な勤務体系の確立を目指すとともに、長時間労働による過労やストレスへの早期介入を目指して健康チェックを実施するなど、職場環境の改善にも取り組んでいる。



ビューティブレン
代表取締役
廣瀬 知砂子 氏



廣瀬氏は大学卒業後大手化粧品メーカーに入社し、シヨブローテーションの中でさまざまな業務を経験したが、中でも企画を得意としていた。さまざまな商品企画・開発に携

「それぞれの人が持っている能力を適切な方法で引き出すことが大切。チーム力を本質的に強化することは、良い企画への近道でもある」

また、社員食堂での「スマート和食」の提供や、歩数計「ホコタッチ」による歩行推奨、「内臓脂肪測定会」による健康増進プログラムの推進など、楽しみながら健康になる取り組みを実施している。

商品企画・トレンド分析に強み

企業の弱点を本質的に解決

2004年には化粧品企画やコンサルティングを行うビューティブレンを設立し、現在このように、企画フ

「ESG(環境・社会・ガバナンス)」に配慮した活動こそが果たすべき使命であるということを再認識し、これまでに積極的に取り組んでいくという。